



40<sup>周年</sup> ANNIVERSARY  
開館40周年  
岐阜県美術館  
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和4年6月9日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
岐阜県美術館	学芸係 教育普及係	西山 恒彦 橋本 浩典	直通 058-271-1314 FAX 058-271-1315

## 「IAMAS ARTIST FILE #08 福島諭 『記譜、そして、呼吸する時間』」展を開催します

県美術館ではこのたび、IAMAS ARTIST FILE #08 福島諭 「記譜、そして、呼吸する時間」展を開催します。情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] と岐阜県美術館との連携事業「IAMAS ARTIST FILE」は2013年に始まり、本展で第8回目となります。今回は、IAMAS 博士後期課程に在籍する福島諭氏の個展です。

コンピュータと木管楽器による室内楽作品の空間展示を中心に、同氏が以前より進めてきた、他者との交換形式によって創作した音楽や平面、映像作品などを展示します。また、同様に作曲から造形へ表現を拡張した佐藤慶次郎 (1927-2009) による電子オブジェも同会場でご覧いただけます。

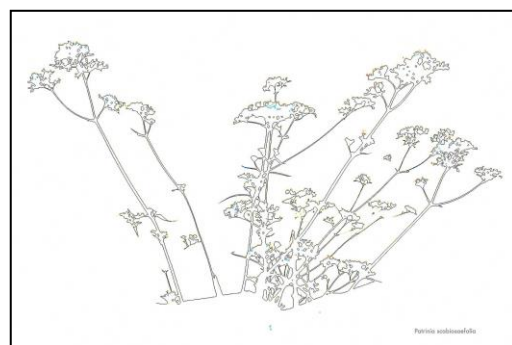
- 1 会期 令和4年7月5日(火)～9月11日(日)  
10:00～18:00  
※夜間開館：企画展開催期間中の毎月第3金曜日は、20:00まで開館  
※展示室の入場は、閉館の30分前まで  
※休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

- 2 場所 岐阜県美術館 (岐阜市宇佐4-1-22)

- 3 観覧料 一般：340円(280円)  
大学生：220円(160円)  
高校生以下無料、( )内は20名以上の団体料金  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、難病に関する医療費受給者証の交付を受けている方およびその付き添いの方(1名まで)は無料

- 4 主催 岐阜県美術館 情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]

- 5 協力 IAMAS タイムベースドメディア・プロジェクト



福島諭 《patrinia yellow》2013年

### ■ 作家略歴

#### 福島 諭

1977年新潟生まれ。作曲家。情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 修了。現在、博士後期課程在籍。  
2002年よりリアルタイムなコンピュータ処理と演奏者との対話的な関係によって成立する作曲作品を発表。また、即興演奏とコンピュータによる独自のセッションを試みるバンド Mimiz (みみづ) のメンバー。  
濱地潤一との共同作曲による室内楽作品《変容の対象》を2009年から継続。近年は、共同制作のあり方を音楽以外の表現へ拡張している。2016年 G.F.G.S. レーベルより CD「福島諭・室内楽 2011-2015」をリリース。日本電子音楽協会理事。作曲を三輪眞弘に師事。主な賞歴として、2014年 第18回文化庁メディア芸術祭アート部門 優秀賞、2017年 「坂本龍一 | 設置音楽コンテスト」佳作など。

## ご来館のみなさまへお願い

岐阜県美術館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行なっています。

- ・発熱、咳などの風邪症状がある方、体調がすぐれない方は来館をお控えください。
- ・入館にあたり、マスクの持参・着用、こまめな手洗い・消毒、来館者同士の距離の確保にご協力ください。

- **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、予定を変更する場合があります。**  
事前に岐阜県美術館 Web サイトでご確認ください。

※問い合わせは、岐阜県美術館（058-271-1313）をお願いします。

※その他の催し物については、岐阜県美術館 Web サイトをご確認ください。

(<https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>)

岐阜県美術館

検索 